

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月13日

上場会社名 株式会社トウペ  
 コード番号 4614 URL <http://www.tohpe.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 加東 保  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東 大

TEL 072-243-6411

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	4,160	—	△80	—	△82	—	△99	—
20年3月期第1四半期	4,091	3.3	2	△98.1	8	△91.9	△16	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△3.76	—
20年3月期第1四半期	0.54	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	16,500	2,881	2,881	17.0	108.55	
20年3月期	16,301	2,847	2,847	17.1	107.38	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 2,809百万円 20年3月期 2,779百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00
21年3月期	0.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	0.00	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	8,500	—	△130	—	△150	—	△180	—	△6.96
通期	17,600	3.7	△50	—	△110	—	△130	—	△5.02

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	26,000,000株	20年3月期	26,000,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期	124,275株	20年3月期	123,275株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	25,876,250株	20年3月期第1四半期	25,883,575株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想数値と異なる可能性があります。

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格、資源価格の高騰等による影響から企業収益は減速傾向となり、景気の不透明感が強まってまいりました。

塗料業界におきましては、原油価格の高騰を起因とする原材料価格の上昇が一段と収益を圧迫することとなり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループの収益面での柱となっている化成品事業は堅調な需要にも支えられ売上高は924百万円となりましたが、塗料事業は需要の低迷もあり3,236百万円にとどまり、第1四半期の連結売上高は4,160百万円となりました。利益面では、想定以上の原材料費の上昇の影響が大きく、販売価格の是正やコスト削減に努力いたしましたが、営業損失80百万円、経常損失82百万円、四半期純損失99百万円となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下のとおりです。

## (塗料事業)

全般的な需要の低迷の影響を受けて販売数量が減少し、連結売上高は3,236百万円にとどまり、営業損益は原材料価格の高騰により99百万円の損失となりました。

## (化成品事業)

引き続き自動車関連用のアクリルゴムが順調に増加しており、連結売上高は924百万円となり、営業利益は138百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて199百万円増加し16,500百万円となりました。資産の増加は、主にたな卸資産の増加と投資有価証券の時価が上がったためであります。

負債については、前連結会計年度末に比べ165百万円増加し13,619百万円となりました。負債の増加は、主に短期借入金と有価証券の時価が上がったことによる繰延税金負債の増加によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて33百万円増加し2,881百万円となりました。純資産の増加は、主にその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の経営成績を踏まえ、業績予想の見直しを行なった結果、平成20年5月15日発表いたしました、平成21年3月期の第2四半期連結累計期間(連結)および第2四半期累計期間(個別)、平成21年3月期の通期(連結)および通期(個別)の業績予想を修正しております。詳細は、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

③連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱いの適用

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	698,471	814,871
受取手形及び売掛金	5,200,363	5,339,485
有価証券	10,652	10,642
商品及び製品	1,540,483	1,504,000
仕掛品	294,167	282,024
原材料及び貯蔵品	372,519	329,661
その他	307,628	224,278
貸倒引当金	△47,615	△49,385
流動資産合計	8,376,668	8,455,576
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,109,431	4,109,431
その他(純額)	2,126,542	2,017,262
有形固定資産合計	6,235,973	6,126,693
無形固定資産		
投資その他の資産	34,697	21,110
投資有価証券	1,782,842	1,613,598
その他	396,082	405,020
貸倒引当金	△326,529	△320,830
投資その他の資産合計	1,852,395	1,697,788
固定資産合計	8,123,065	7,845,591
資産合計	16,499,733	16,301,167
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,780,535	6,266,649
短期借入金	1,050,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	1,131,064	1,143,140
未払法人税等	9,514	26,148
その他	1,494,205	1,193,153
流動負債合計	9,465,318	9,179,090
固定負債		
長期借入金	1,962,038	2,153,635
繰延税金負債	1,261,022	1,195,216
再評価に係る繰延税金負債	151,614	151,614
退職給付引当金	778,280	773,332
負ののれん	756	1,008
固定負債合計	4,153,710	4,274,805
負債合計	13,619,028	13,453,895

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,087,343	2,087,343
資本剰余金	55	86
利益剰余金	476,315	575,731
自己株式	△16,463	△16,282
株主資本合計	2,547,250	2,646,878
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	95,902	△47,791
土地再評価差額金	209,389	209,389
為替換算調整勘定	△43,642	△29,785
評価・換算差額等合計	261,649	131,813
少数株主持分	71,806	68,581
純資産合計	2,880,705	2,847,272
負債純資産合計	16,499,733	16,301,167

## (2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
売上高	4,159,643
売上原価	3,437,458
売上総利益	722,185
販売費及び一般管理費	801,978
営業損失(△)	△79,793
営業外収益	
受取利息	154
受取配当金	21,025
持分法による投資利益	234
雑収入	12,581
営業外収益合計	33,994
営業外費用	
支払利息	23,322
手形売却損	3,549
雑損失	9,474
営業外費用合計	36,345
経常損失(△)	△82,144
特別損失	
貸倒引当金繰入額	3,000
投資有価証券評価損	1,572
特別損失合計	4,572
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,716
法人税、住民税及び事業税	8,923
法人税等調整額	520
法人税等合計	9,443
少数株主利益	3,257
四半期純損失(△)	△99,416

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成20年4月1日  
 至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△86,716
減価償却費	58,350
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,929
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,948
受取利息及び受取配当金	△21,179
支払利息	23,322
投資有価証券評価損益(△は益)	1,572
持分法による投資損益(△は益)	△234
売上債権の増減額(△は増加)	139,122
たな卸資産の増減額(△は増加)	△91,484
仕入債務の増減額(△は減少)	△280,394
その他	△28,862
小計	△277,626
利息及び配当金の受取額	41,235
利息の支払額	△23,322
法人税等の支払額	△24,598
営業活動によるキャッシュ・フロー	△284,311
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△114,654
無形固定資産の取得による支出	△13,587
その他の収入	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,194
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	500,000
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△303,673
その他の支出	△212
財務活動によるキャッシュ・フロー	296,115
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△116,390
現金及び現金同等物の期首残高	825,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	709,123

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第一四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	塗料事業 (千円)	化成品事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,235,979	923,664	4,159,643	—	4,159,643
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	3,235,979	923,664	4,159,643	(—)	4,159,643
営業利益又は営業損失(△)	△98,653	137,786	39,133	(118,926)	△79,793

(注) 1 事業区分の方法

当社の事業区分の方法は、用途の違いにより塗料事業と化成品事業に区分しております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
塗料事業	建築、鉄材構造物、車両、建設資材、機械金属、皮革、道路標示用等各種塗料塗装工事請負、塗料関連設備機器
化成品事業	アクリルゴム、接着剤

## 【所在地別セグメント情報】

当第一四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

## 【所在地別セグメント情報】

当第一四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	アジア地域 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)
I 海外売上高	542,200	25,800	568,000
II 連結売上高	—	—	4,159,643
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	13.1	0.6	13.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 日本以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア地域・・・韓国、台湾

(2) その他の地域・・・イタリア

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし



## 「参考資料」

## (要約) 前四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
区分	金額(千円)
I 売上高	4,091,230
II 売上原価	3,242,651
売上総利益	848,579
III 販売費及び一般管理費	846,558
営業利益	2,021
IV 営業外収益	41,115
1 受取利息及び配当金	23,038
2 雑収入	18,077
V 営業外費用	34,762
1 支払利息	24,765
2 雑損失	9,997
経常利益	8,374
VI 特別利益	—
VII 特別損失	—
税金等調整前四半期 (当期)純利益	8,374
法人税、住民税及び事業税	14,320
法人税等調整額	△246
少数株主利益	10,014
四半期(当期)純利益	△15,714

## (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期(当期)純損益	8,374
2 減価償却費	58,205
3 連結調整勘定償却額	—
4 負ののれんの償却額	△252
5 貸倒引当金の増減額	2,891
6 退職給付引当金の増減額	△15,327
7 受取利息及び受取配当金	△23,038
8 支払利息	24,765
9 持分法による投資利益	△8,455
10 売上債権の増減額	△5,309
11 たな卸資産の増減額	△107,597
12 仕入債務の増減額	△31,951
13 その他	△100,081
小計	△197,775
14 利息及び配当金の受取額	23,038
15 利息の支払額	△24,765
16 法人税等の支払額	△17,366
17 その他	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△216,868
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△60,101
2 投資有価証券の取得による支出	△29
3 投資有価証券の売却による収入	—
4 貸付金の回収による収入	150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,980
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入金の純増減額	68,000
2 長期借入れによる収入	200,000
3 長期借入金の返済による支出	△310,575
4 その他	△193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,768
IV 現金及び現金同等物の増減額	△319,616
V 現金及び現金同等物の期首残高	909,338
VI 現金及び現金同等物の期末残高	589,722